

啓北小学校コミュニティ・スクールで「育てたい子どもの姿」と「年間の取組」

【学校教育目標から】

心身ともに健康な子ども
社会性を身につけ助け合う子ども
主体的に学習できる子ども

→ → →

【CS の教育目標】

明るく元気な子ども
思いやりと自律心のある子ども
一生懸命に学ぶ子ども

第1回 コミュニティ・スクール協議会

- 会長及び副会長の選出
- 学校運営の基本方針への承認
- 目指す子ども像の熟議

＜Plan におけるポイント＞

学校、家庭、地域が「どのような子どもを育てたいのか」という目標を共有し、それを具現化する方策を考える。例えば、「保護者や地域住民等とのかかわりを楽しもうとする子どもを育てる」という具体目標を設定する。



Plan

Do

＜Do におけるポイント＞

共有した具体目標に向かって、それぞれで何ができるかを考え、協働する。例えば、各団体の取組において、子どもが色々な人と一緒に楽しもうとするようにする。

啓北小学校区地域ネットワーク委員会
啓北小地区生涯学習推進委員会
啓北きつづくらぶ
帯広市立啓北小学校PTA
啓北地区青少年委員運営協議会
帯広大谷短期大学
啓北小学校お話しので
川北エリア児童保育センター

地域とともにある学校運営

Action

Check

＜Action におけるポイント＞

目標の達成状況の評価に基づき、それぞれの取組における改善策を明らかにする。例えば、「子どもと大人が一緒になって楽しめる取組への働きかけ方を工夫する」など、次年度の方方向性を明らかにする。

＜Check におけるポイント＞

それぞれの取組における具体目標の達成状況を評価する。例えば、「色々な人と一緒に楽しむことができた」と回答した子どもの割合が約7割であった」となどという回答状況を踏まえ、改善策を検討する。

第2回 コミュニティ・スクール協議会

- 学校評価の結果についての協議
- 目指す子ども像の具現化に向けた取組についての協議
- 次年度の方方向性についての協議